

会 長 〒 560-0085 豊中市上新田4-16-1-33 合原 一夫 06-6833-9227  
 事務局 〒 577-0054 東大阪市高井田元町1-14-2 岡本 至弘 06-6788-2796  
 編集室 〒 586-0039 河内長野市楠ヶ丘11-18 中川 良三 0721-65-0348  
 HomePage担当 〒 577-0054 大阪市住之江区南港中3-3-31-520 坪井 仁志 06-6613-2836

令和 7 年 10 月 (2025 年) No.718

## 第 65 回 OMC 映像フェスティバル

### 観客 100 名を越す まずまズの盛況

第 65 回 OMC 映像フェスティバルは去る 10 月 5 日(日曜日)13 時 30 分より、近鉄布施駅前にあるヴェル・ノール布施 5 階夢広場多目的ホールで開催されました。第 65 回という一つの節目でもあり、今までたくさん出席実績のある 40 数名の方に、プログラムと一緒に記念品(パイロットのフリクションボールペン)引換券を郵送しました。OMC フェス始まって以来の事です。そのせいもあってか、入場者数が 104 名という前年(90 名)より多くの来場者がありました。布施近くの新規入場者も増え、地元の人の動員に成果があったものと考えられます。

作品の内容も、見終わった方の感想で「良かった」と言って下さる人が多く、会員諸氏の努力が報われたものと、一安心しました。

上映会が終わった後の場内の落とし物等点検等に少し落ち度があったと司会の岡本副会長より指摘がありましたのは反省材料でした。

とにかく、単独クラブでの発表会は、大阪では OMC ぐらいしか残っていませんので、これからも内容のある発表会を続けていきたいと思えます。

#### ■ 祝電を頂いた方

- ・映像神奈川会長 金子喜代子様
- ・京都市 株式会社吉岡映像 代表取締役社長 吉岡博之様



## 10 月例会のご案内

- 第 4 土曜日 25 日 13 時開場：世話役の方、早目にお越しください。  
二次会も含め楽しいひと時を過ごしましょう。

# 全国ビデオ映像コンテスト 2025

## 主催事業を体験してみて

毎年東京アマチュア映像祭（大阪で言えば「大阪マチュア映像祭」に当たる）の行事の一つとして「全国ビデオ映像コンテスト」が開催されてきました。長年伝統ある全国コンテストでしたが、鹿島会長がお亡くなりになられた事をきっかけに解散してしまいました。そのため、この全国コンテスト事業が宙に浮いてしまったのです。

一方、数少なくなった全国コンの 하나가消えてしまうのを惜しむ声が数多く寄せられ、日本アマチュア映像作家連盟が事業を引き受けてくれないかという声が上がりました。作家連盟としては未経験の領域だけに、どういう手順があるのか等、諸課題を検討した結果、不安はあるものの、まずはやってみようという結論に達し、早速、準備段階から作業を開始した次第です。

### ■ 事業遂行の為の主たる作業内容

- ① 募集案内作業：書類文案作成、締切日設定、応募用紙配布、応募作品の収集、リスト作成
- ② 予備審査：審査員の選定と依頼、応募全作品の収録と作品集と審査用紙を審査員への送付
- ③ 本審査：各審査員の予備審査の評価点数一覧作成、平均点・順位表を基に本審査開始
- ④ 受賞者決定・通知作業：受賞者リスト作成、応募者全員に通知書送付
- ⑤ 表彰式会場予約：東京事務局担当
- ⑥ 発表会プログラム作成：デザイン・印刷依頼
- ⑦ 受賞者への表彰式出欠確認：プログラム郵送
- ⑧ 賞状準備：文案作成・校正、賞状一部手描・角印
- ⑨ 楯準備：専門店へ依頼、プレートの文字校正等
- ⑩ 上映用ディスク作成：会場用、司会者用
- ⑪ 配布用ディスク作成：希望者用（依頼数）
- ⑫ 表彰式及び上映会開催：東京事務局  
式次第・進行表・司会原稿等作成
- ⑬ 懇親会開催：会場予約（東京事務局）
- ⑭ 欠席者受賞者への賞状等郵送
- ⑮ 決算書類作成：総会にて報告

### ■ 積み上げた体験記録は大きな財産

これら一連の作業のうち、一番急いでやらなければならないことは作品の募集案内で、1ヶ月遅れの開始となり、今回の作業にしわ寄せする要因となりました。次年度からは作業開始を今回より1ヶ月早くする事です。予備審査の書類づくりも初めての経験で戸惑いましたが、幸い岡本事務局長が採点表及び集計表、順位

**全国ビデオ映像コンテスト2025 受賞作品発表会**

2025年11月26日水  
開場 13:20 開会 13:40

入場無料  
電戸文化センター カメラプラザ3階  
TEL.03-5626-2121

会長挨拶 日本アマチュア映像作家連盟会長 合原一夫  
受賞者発表・賞状授与 〃  
審査員 ビデオ作家・成安造形大学教授 小林はくどう  
受賞作品上映（上映順は、入賞作品より順序を入れ替えて上映しますので、ご了承ください） 司会 石川 旭

| グランプリ                                    | 優秀賞                                              | 入賞                                              |
|------------------------------------------|--------------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| 想いとあいの鳥<br>鳥の羽で思いを伝えた。思ひまわらぬ鳥を育てて行く夢を託した | 明日への祈り<br>災害に対する希望や未来への祈りや思いを、動いた地でその美しい風景と共に描いた | 水のまち炎の祭り<br>人間にとって水と炎は対立する。その両方を近江八幡で表現しました     |
| 森 幸生                                     | 名木・西川材 茂に組んで<br>西川材は江戸の豊から産出が産を産し、約50年かけて江戸へ運ばれた | 撮った映画作り60年<br>私に生きる喜びをみせてくれた映画作品制作の歴史を築いてきました   |
|                                          | 富士の白雪ってなあに？<br>地球温暖化が加速的に進んでいることに反対し、また雪に無反応の動物  | 宝満山のヒキガエル<br>宝満山に生息するヒキガエルが生物として初めて東京府民選定に認定された |
|                                          | 宝満山のヒキガエル<br>宝満山に生息するヒキガエルが生物として初めて東京府民選定に認定された  | 太宰府の春は梅の花から<br>太宰府では千年を越えた今でも豊後国を元祖と慕われ続けています   |
|                                          | わがまちの生きもの<br>かつての愛を遺して来た何れも通う公園。目の前に開いた世界。笑顔に    | 生きるために生きるんだ！<br>一人の人間が。死を前にしてたどり着いた結論とは・・・      |
|                                          | 切らない覚悟<br>ベトナム内戦は長い戦争の歴史を持つ。平和を築くべきかどうかの葛藤を描く    |                                                 |

終了予定 14時30分

表づくりをパソコンで作成され何とか切り抜けました。

すべての作業が初めての経験でしたので、多種多様な書類の原稿作成、打合せ、活字化又は印刷作業への発注、確認と手間のかかる作業が多くありましたが、岡本事務局長の献身的な奉仕作業で、まだ行事半ばですが本事業はやり遂げる事が出来たのではないかと考えています。まことにご苦労様でした。次回からは今回の行事記録を基に、多くの作家連会員の方々にご協力頂くこともありますので、ご協力をお願い致します。

## ■ 関西からの応募が増えることを期待

今回は 48 作品の応募があり、20 作品が受賞しました。関西からは 9 作品の応募があり 5 作品が受賞されています。ちなみにグランプリを受賞された福岡からは 11 作品が応募され、4 作品が受賞されました。福岡は県内でもコンテストがあり、映像作りが盛んな所で、今回も大いに盛り上げて頂きました。来年は関西からの応募で一層盛り上がることを期待したいと思います。

## 9 月例会レポート

9 月も終わりに近づきましたが、暑さも一向に収まる気配もなく、冷房の効いた例会場に 16 名の会員が出席、13 本の作品が出された。合原会長は、ご兄弟の訃報で、九州に帰られ欠席された。

■ 運営担当：司会 上総、書記 岡本、YouTube 関係、中川、映写 中川、高田、記録 江村、受付照明 森下、宮崎の各氏

■ 出席者：生田、岩井、植村、江村、大久保、岡本、上総、高瀬、高田、坪井  
中川、宮崎、森下、山本、中川晃の 16 氏の出席でした。

上映作品（今月の書記は岡本氏）

### 1. 紅葉の白馬高原 7分55秒 高田幸夫

（作者コメント）

生憎、雨でしたが雨上がりの霧に包まれた紅葉も見応えがありました。翌日は打って変わったような快晴となり感動しました。

（書記コメント）

紅葉の白馬高原、雨模様で残念でしたね。しかし、霧雨の紅葉もある意味風情があって見方によって良かったかもね。BGM だけでは、ちょっと寂しい気もしますが、ナレーションを入れてサポートしてあげると、この作品も生きてくるのではないのでしょうか。



### 2. ライトスタンド 6分4秒 生田幸靖

（作者コメント）

18 年前の阪神甲子園球場のライトスタンドの雰囲気をお楽しみください。

（書記コメント）。

2007 年 9 月 1 日の阪神タイガースの試合をライトスタンドで取材したもの。この年の阪神は、序盤から調子が上が





らず9連敗を喫すると前半はBクラスに低迷、後半に入ると投打がかみ合い首位争い、8月から10連勝で、まさか優勝か一時リードしたものの終盤は8連敗で3位に終わったが、今年の阪神監督の藤川投手が46セーブを達成したという記録が残っている。阪神ファンの私は、かたずをのんで作品を拝見しました。アップを多用して球場の雰囲気とうまく表現していました。

### 3. オスロの旅

#### (作者コメント)

デンマークの息子の家にいると外国旅行特有の緊張感がなく物足りなさを感じ隣国のノルウェーに旅行しました。

#### (書記コメント)

デンマークからノルウェーへの船旅、結構時間がかかるんですね。そしてオスロへ、ノーベル賞の授賞式会場を拝見できました。素敵な街並み、清楚な街ですね。楽しませていただきました。



### 4. なついろの空 4分14秒 坪井仁志

#### (作者コメント)

2012年、まだHDVテープで撮影していた頃の作品。あべのハルカスもまだ工事中のようです。このころはまだBGM著作権が今ほどでもなく気軽に使っていました。そんな時代が懐かしい。

#### (書記コメント)

ご自宅から撮影された映像と思いますが、夏の変りやすい空模様をうまく撮影されて纏められた作品です。夏色の空模様をうまく表現されましたね。



### 5. 愛宕古道街道灯し 9分10秒 高瀬辰雄

#### (作者コメント)

「愛宕古道街道灯し」は祭りの名称。今から30年前、化野念仏寺千灯供養に訪れる人たちのために奥嵯峨の道に小さな行灯が置かれた。

年々行灯の数が増え、800基を越える大きな祭りとなった。今年は8月30日、31日に行われた。

#### (書記コメント)

「灯す(ともす)」とは、灯りをつけるという意味ですが、この作品「とぼす」とかいています。わたしの故郷(紀南地方)でも「とぼす」と発言していました。「文化の灯」「希望の灯」のように明るさや郷愁を感じさせる例えとして使われることもあります。また、まちを明るくするという意味で「まちを灯す」という表現が用いられます。

この作品「あたごふるみちかいどうとぼし」という祭りだそうです。30年前から化野念仏寺千灯供養に訪れた人たちのために始まった祭りとの事です。夏の終わりの暗闇の中にほのかな灯りが幻想的にともる風情もいいものですね。



## 6. 島のお祭り 8分30秒 岡本至弘

### (作者コメント)

2004年5月3日～4日 OMCの一泊撮影会作品です。この時、カメラの故障で、半分の撮影材料で纏めたものです。

沼島八幡神社の春まつりです。毎年この時期に行われています。昔はだんじりや神輿が通る道が無くほとんど海の中での走行だったため、大潮の時に行われていた。

祭りが最高潮に達した時、だんじりが海に飛び込み海上安全と豊漁を祈ります。今は、だんじりの担ぎ手が少なくなり、女性がゆかた姿でだんじりを担いで海に入る様は、なかなか見られないシャッターチャンスでした。



## 7. 悪石島ボゼ祭り 2025 11分31秒 道下敏行

### (作者コメント)

悪石島では旧暦お盆の最終日に来訪神ボゼが現れる。赤土で塗られた異形の仮面を被りビロウの葉の腰蓑を巻き、手首や足にはシュロ皮をあてて、南方の神のような姿をし、長い鼻とギョロっとした目が特徴的です。ボゼが持つ「ボゼマラ」という棒の先に赤土が塗られており、その赤土を付けられるとご利益があるといわれている。



### (書記コメント)

トカラ列島に浮かぶ島で世帯数が現在43世帯の島だそうです。こんな島が日本に有ったんですね。東洋系の風土を受けついでいるような映像を拝見しました。ボゼは仮面を被った神で、トカラ各島に現れたとされておりその名残が悪石島にのみに居たとされているんですね。なかなかこういう島には行けないので貴重な映像を拝見しました。

## 8. 地蔵尊まつり in 楠ヶ丘 7分5秒 中川良三

### (作者コメント)

私の住んでいる楠ヶ丘で地蔵尊まつりが行われました。今年は行事部の方が大変熱意をもって開催されたので、地蔵尊の様子を掃除から百万遍迄をまとめてみました。来年も楽しい地蔵尊まつりが開催されればいいですね。



### (書記コメント)

地域の地蔵尊祭りを準備からお祭りまでをまとめてものです。大画面での映像の説明は、映像のなかのテロップで説明をした方がいいと思います。地蔵尊まつりは、子供のお祭りですので子供を中心に、アップなど入れて、またインタビューなどして構成すればいい作品になると思います。

## 9. オペラの記録撮影 4分56秒 上総秀隆

### (作者コメント)

舞台撮影の心得。フォーカスだけはマニュアル撮影がい



い。

(書記コメント)

記録ビデオとして、皆さんに喜んでいただけたと思います。

10. ブルーインパルス 10分3秒 中川 晃

(作者コメント)

2018 年浜松で開催された航空ショーのブルーインパルス  
の様子を纏めた映像です。

(書記コメント)

なかなかうまく撮影できましたね。ただ、もう少し縮めた  
方がいいかもね。



11. LaLaLa よさこい 8分00秒 江村一郎

(作者コメント)

大阪関西万博で6月26日に Expos Yosakoi が開催され  
た。最初のブルーインパルス飛行は後日7月13日です。会  
場に不慣れなこともあり会場が判らず無駄な時間を過  
す。



(書記コメント)

関西万博で記録されたものです。お疲れ様でした。

12. RIGHT CYCLES 京都植物園 7分20秒 高瀬辰雄

(作者コメント)

京都植物園の温室で開かれている LIGHT CYCLES (ライト  
サイクル)。湿の樹や花が光と音に包まれ、昼間と違う表情  
を見せるというもの。BGM はすべて現場音です。



(書記コメント)

植物園でも光のショーをやっているのですね。初めて知りました。BGM もそのまま使ったの  
制作。ご苦労様でした。

13. 追門の暁 (せとのあけぼの) 5分44秒 道下敏行

(作者コメント)

岡山県瀬戸内市虫明 (むしあげ) で追門の暁を撮影した。この場所は朝日百選にも選ばれて  
おり、平清盛の父、忠盛が備前守だった、大治4年 (1129 年)、この地に立ち寄り古寺に曙の  
美しさを書き残した。「虫明の追門の暁見る折りぞ、都のことも忘れにけり」

見ごろは立春から数えて二百十日 (9月1日頃) の前後1週間が最高だと云われており 8/31~  
9/2 の間に撮影した。

(書記コメント)

虫明湾から東の空を望み長嶋と鴻島の間、空と海、島々  
は美しく黄金に染まり荘厳そのものです。3日間かけての  
撮影行、お疲れ様でした。

